

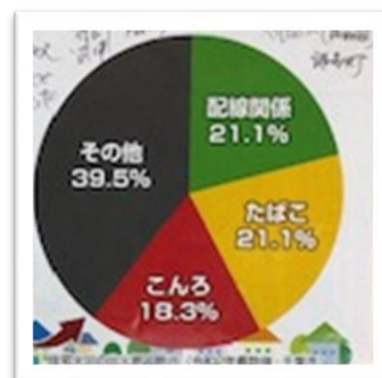
安心・安全な学校生活を 1 — 災害に慌てない・「慣れ」を打ち破る —

学校では4月12日（金）～23日（金）の期間に火災を想定しての避難訓練を実施しました。今回は避難経路の確認がメインとなりました。本来ならば全校一斉に行うものですが、密を避けるというコロナ対策の関係で各学年での実施となりました。私も1年生と3年生の訓練に参加することができました。

3年生は花見川消防署の方々が見守っている中での訓練でした。

消防司令補の方が千葉市で発生する火災は住宅火災が多く、出火原因は電気の配線関係、たばこ関係が多いという話をされていました。

自分だけは大丈夫という心の隙が大事故につながると。人には「慣れ」という感覚があります。危機管理とはまず自身のその感覚を打ち破ることが大切ですとのことでした。



火災対策だけでなく2年目をむかえた新型コロナウイルスとの闘いも変異型ウイルスの拡散で新たな局面をむかえています。

私たちが「慣れ」という感覚を打ち破り「マスク、手洗い、ディスタンス」をあらためて子供たちによびかけていきます。

